



# 10 SKIN GEIDAI ANIMATION


東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻 第十期生修了制作展  
Tokyo University of the Arts, Graduate School of Film and New Media, Department of Animation, 10th Graduation Exhibition

横浜

**2019.2.9(土) - 11(月・祝)**

東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎  
入場無料

主催 | 東京藝術大学大学院映像研究科 横浜市文化観光局

連携 | フォト・ヨコハマ 

東京

**2019.3.2(土) - 8(金)**

ユーロスペース  
チケット価格 一般 1500円 / 学生 1200円

主催 | 東京藝術大学大学院映像研究科

<http://animation.geidai.ac.jp/10skin/>

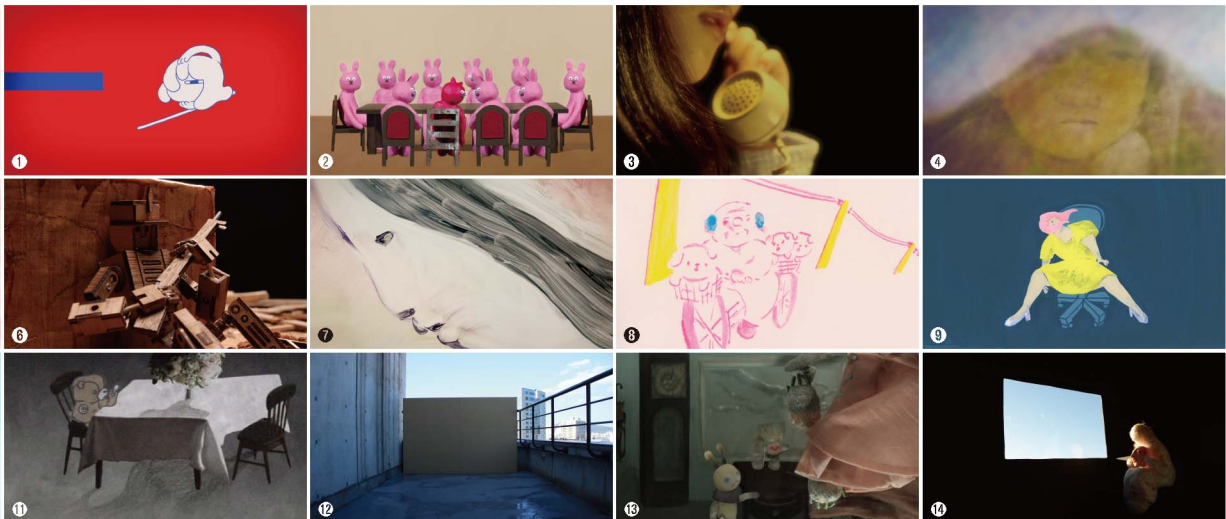


# 10 SKIN GEIDAI ANIMATION

東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻 第十期生修了制作展

「SKIN」とは内と外を隔てる境であり、世界から私をかたどる輪郭です。私たちにとって「作品」とは、「わたし」と「外界」が影響し合い、形成され続けていく「SKIN」のように感じられます。その輪郭を捉えた今、東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻第十期生修了制作展を開催いたします。形を得た様々な「SKIN」に触れていただければ幸いです。

## 第十期生修了作品



- ①星夢乃「あたまのからだ」②野田ゆり子「Where is my home?」③山崎暁「降霊ダイヤルの恐怖」④前畑侑紀「湿らない 腐らない おいしく まろやか」⑤端地美鈴「夜の道路工事」  
⑥佐藤桂「A Pawn」⑦キヤマミズキ「くじらの湯」⑧さざきり「うめほしバトロール」⑨平松悠「ひなんてなくなってしまう」⑩鶺鴒ゆめ「あの夏に二人でいた」⑪しばたたかひろ「何度でも忘れよう」⑫齊藤光平「舞空」⑬村松怜那「雪解けをきいて」⑭開發道子「レーター」

## 一年次作品・交換留学生作品 2019



- ①阿部天音「水母」②川上喜朗「雲梯」③若林萌「空とぶ蝶も星のよう」④リス・レモン「At the Other End of the Table」⑤西野朝来「外に出ない日」⑥劉軼男「においがする」⑦副島しのぶ「鬼とやなり」⑧石館波子「Pupa」⑨宮本瑛未「Psyche」⑩李念澤「レモンと話したら」⑪斉藤七美「Behind Us」⑫岡田詩歌「ワンダフル千鳥足 in ワンダーランド」⑬楊建華「ウミウシ」⑭全振圭「死の商人」⑮田育舞「ぼけつと自然VR」

**横浜会場** 2019.2.9(土) - 11(月・祝)  
開場時間 | 10:00 上映開始時間 | 10:30 ~

入場無料

**東京会場** 2019.3.2(土) - 8(金)  
上映開始時間 | 19:30 ~ / 8日のみ 21:00 ~

一般 1500 円  
学生 1200 円

\*会場1Fにて、メイキング映像の上映、展示を行います。  
\*メイン会場以外に、サブ会場で英語字幕版の上映を予定しています。(座席数 | メイン会場103席/サブ会場35席)

\*上映期間中、全席指定。  
\*チケットの詳細情報はホームページをご覧ください。

### 【トークイベント】

### 冠木佐和子とシヤマザキの内側 冠木佐和子 × シヤマザキ

2/10(日) 14:00~15:10

整理券配布開始 | 10:00~

学生時代から自らのスタイルを確立し、現在も活躍中のアニメーション作家、冠木佐和子とシヤマザキの2人をお招きし、2人の作品に感じ取れることをいくつかのキーワードとして提示します。他者が感じることで作者内部の考えの間の境界線「SKIN」を超えて、「自己への向かい方から他者への発信まで」についてのトークを展開します。

**冠木佐和子**：1990年、東京都生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。アダルトビデオ制作会社に就職、退職。その後多摩美術大学大学院修了。世界4大アニメーション映画祭、SXSW、サンダンス、ロッテルダム、ゆうばりなど世界各国の映画祭でミニート、受賞歴多数。MTV、J-SPORTS、Eテレ等のクライアントワークをこなす傍ら人間の営みの全てを愛情とユーモアと共にカラフルに表現し続ける、唯一無二のオリジネーター。



**シヤマザキ**：水彩画風の手描きドスコープアニメーションを独自の表現方法として確立。Chanel、PRADAや資生堂などのブランドのプロモーションイメージの制作を担当し、世界的に活躍している。オリジナルアニメーション「YA - NE - SEN a Go Go!」(2011)、「やますぎ、やまざき」(2013)は国内外問わず数多くのフェスティバルで上映され、反響を呼ぶ。2018年には、Forbes 30 Under 30 Asia list - Class of 2018 に正式に選ばれる。ライフワークとして一日一個の顔「MASK」を毎日作り続けるプロジェクトも行う。2017年よりクリエイター集団「1980YEN」(イチケツバ)のメンバーに。各地でライブパフォーマンスやアートプロジェクトを行っている。



主催 | 東京藝術大学大学院映像研究科 横浜市文化観光局 連携 | フォト・ヨコハマ

### 【トークイベント】

### 交錯するアニメーション 幾原邦彦

3/3(日) 21:40~22:40

TVアニメーション作品含め、多岐にわたって活動をされている幾原邦彦監督をお招きし、過去の作品や次回作のお話を交えながらアニメーションのこれからについてのトークを行います。

### プロフィール

アニメーション監督、原作、脚本。小説、漫画原作、音楽プロデューサー。代表作として『少女革命ウテナ』『輪るピングドラム』『ユリ熊嵐』など。  
1985 京都芸術短期大学(現・京都造形芸術大学)卒業  
1986 東映動画(現・東映アニメーション)へ第二期研修生として入社。演出、シリーズディレクター、監督、などでアニメーション制作に携わる。  
1992 テレビ『美少女戦士セーラームーン』に演出として参加。以降、シリーズディレクター、劇場版の監督として参加。  
東映動画を退社。  
1996 『少女革命ウテナ』原案・監督。(ピー・パパス)  
1997 『輪るピングドラム』原案・脚本・音響・監督。(イクニチャウダー)  
2015 『ユリ熊嵐』原案・脚本・音響・監督。(イクニチャウダー)  
2019 新作テレビシリーズ『さらざんまい』放送予定。



主催 | 東京藝術大学大学院映像研究科

### 【横浜会場】

東京藝術大学  
横浜校地 馬車道校舎  
神奈川県横浜市中区本町4-44



みなとみらい線「馬車道駅」  
5, 7番出口すぐ

### 【東京会場】

ユーススペース  
東京都渋谷区円山町1-5  
KINOHAUS 3F



渋谷・Bunkamura前  
交差点左折

### 【お問い合わせ】

東京藝術大学大学院映像研究科 アニメーション専攻  
〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通 4-23  
万国橋会議センター 3F

電話 (開催前) 045-227-6041  
(会期中) 横浜会場 050-5525-2669  
東京会場 03-3461-0211

contact@animation.geidai.ac.jp

@geidai\_10\_skin geidai10skin

詳細 <http://animation.geidai.ac.jp/10skin/>

